

日本酸素ホールディングスグループ環境方針

私たちは、サステナビリティ経営の強化に取り組み、グローバルに持続可能な社会の発展と地球規模の課題解決の双方に The Gas Professionals として貢献します。トップマネジメントの指揮のもと事業活動において環境との調和を図り、環境負荷の低減に努めることにより、資源循環型社会へ技術で貢献し、持続可能な社会の発展に貢献します。

1. 気候変動の緩和と適応、資源の有効活用と汚染の防止、水資源の保全、生物多様性の保全といった環境課題の解決に向け、製品・サービスや事業活動を通じて環境負荷を削減します。
 - (1) 気候変動の緩和と適応
エネルギー効率の改善や再生可能エネルギーの利用等、サプライチェーン全体における温室効果ガス排出量の削減に努めます。気候関連リスクと機会を特定し、評価、対応するためのプロセスを実行します。
 - (2) 資源の有効活用と汚染の予防
資源使用量と廃棄物の削減、化学物質による汚染の予防に努めます。特にプラスチックについては、3R (Reduce、Reuse、Recycle) により海洋汚染予防に努めます。
 - (3) 水資源の保全
取水量を把握するとともに、水使用効率の改善を行う等により、水使用量の削減、水資源の汚染の防止に努めます。
 - (4) 生物多様性の保全
生物多様性の保全に寄与する事業活動を推進し、生物多様性への負の影響を回避するよう努めます。
2. 環境教育、啓発活動を推進し、全ての契約社員を含む従業員の環境意識を高め、環境活動に取り組みます。
3. 環境マネジメントシステムを構築し、環境目標を設定して運用し、定期的な見直しにより、継続的な改善を図ります。
4. 環境関連の法令及び当社グループが同意した利害関係者の要求事項を遵守します。

この方針の改廃は、当社取締役会が行うものとします。

以上

制定日 2021年2月2日